

## 令和 6 年度（2024 年度） 第 7 回小原地域会議 会議録

開催日時	令和 6 年 10 月 29 日(火)	開会	閉会
		午後 6 時 30 分	午後 8 時 30 分
会 場	小原支所 第 2 会議室		
出席者	委 員	竹内正美（会長）、白川悠理（副会長）、成瀬友昭、景山卓己、大林鐘次、岡田錬治、板倉正則、増岡正博、加藤元紀、山内明、成瀬啓一、田澤由佳、無州麻美	
欠席者	安藤茂則、小出透、鈴木孝典、濱辺誠一		
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>&lt;会長&gt;</p> <p>小原文化まつりにみる「小原の人材」の可能性</p> <p>3 報告（連絡）事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小原町宅地分譲事業について</li> <li>・市場城跡活用事業の進捗について</li> <li>・四季桜まつりについて</li> <li>・ラリー応援について</li> <li>・四季桜ウォーク大会について</li> <li>・小原歌舞伎「ぎふ清流プラザ」公演について</li> </ul> <p>4 おばらみらいプランの事業化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題解決事業「事業計画書」について</li> <li>・前回の振り返りと事業の優先順位、事業主体の検討</li> </ul>		
	閉会		

### ◆議事録

#### 3 報告（連絡）事項

事務局より資料に基づき説明

#### ●委員からの意見等

特になし

#### 4 おばらみらいプランの事業化について

- ・地域解決事業「事業計画書」について
- ・前回の振り返りと事業の優先順位、事業主体の検討  
事務局より資料に基づき説明

##### ●委員からの意見等

- ・事務局からの説明によると「里の駅」事業化に向けて、令和7年度に予算化された。これからの話し合いが重要になってくる。
  - ・里の駅に持たせたい機能の優先順位、事業主体の検討を行っていかないと実現できない。里の駅の運営は、地域の人たちが集まって自分たちで担っていく想定。
  - ・小原の人が持っている力を掘り起こすとなると、里の駅は人材バンク的なものになってくる。
  - ・小原で活躍している人をオブザーバーで会議に参加してもらうことも、今後必要になる。
  - ・来年度は、里の駅の実体化の検討と同時に、地域の人たちに小さな取り組みを立ち上げてもらい、実証実験していきたい。
  - ・優先順位をつけるのは難しいが、事業化が可能ということであれば、食文化を優先で取り上げるのはどうか。
  - ・特技を持っている人の情報を集め、今まで地域会議で考えてきた里の駅に必要な機能とマッチングさせていく。
  - ・特技を持っている人をやみくもに挙げていっても混乱する。「食」にまつわる人を各地域で掘り起こしをしてはどうか。
- 次回は、委員がそれぞれ食にまつわる情報を集めて、それを情報共有してはどうか（次回テーマ）。
- ・機能（ソフト）についての議論だけでは、なかなか前に進まない。施設整備も一緒に考えていく必要がある。

---

#### 次回日程

第8回定例会 12月3日（火）午後18時30分～20時30分  
支所2階第1会議室

---